

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実施状況及び効果検証（令和6年3月31日現在）

(円)

No	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	うち交付金	事業開始年月日	事業完了年月日	成果目標	成果	効果検証	効果検証の具体的理由	担当課
1	住民税非課税世帯臨時特別支援事業費【低所得者世帯給付金】	コロナ禍において物価高が続く中で、住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり30千円の支援金を給付することで、物価高による家計への負担軽減を図る	給付世帯数 5,895世帯 給付総額 176,850,000円	176,850,000	176,850,000	R5.5.31	R6.1.31	対象世帯の80%以上に給付する	対象となる6,909世帯に通知し、80%を超える5,895世帯からの申請受付及び支給を行った。	効果的であった	物価高騰の影響を強く受ける住民税非課税世帯に対し、適切な給付を行い家計の負担軽減を図ることができた。	福祉課
2	住民税非課税世帯臨時特別支援事業費（事務費）	コロナ禍において物価高が続く中で、住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり30千円の支援金を給付することで、物価高による家計への負担軽減を図るために必要な事務経費	給付世帯数 5,895世帯 給付総額 176,850,000円 消耗品費 29,558円 印刷製本費 773,138円 通信運搬費 973,670円 手数料 554,180円 一般委託料 1,550,324円	3,966,526	3,880,870	R5.5.31	R6.2.15	対象世帯の80%以上に給付する	対象となる6,635世帯に通知し、80%を超える5,895世帯からの申請受付及び支給を行った。	効果的であった	物価高騰の影響を強く受ける住民税非課税世帯に対し、適切な給付を行い家計の負担軽減を図ることができた。	福祉課
8	飼料価格高騰対策臨時支援事業（乳用牛）	コロナ禍において物価高が続く中で、飼料価格高騰の影響を受ける市内の牛飼養農家に対して、補助金を交付することで、負担軽減を図る	交付件数 53件 補助金額 19,250,000円	19,254,930	15,858,000	R5.7.31	R6.2.15	対象事業者の100%に交付	対象となる61件の事業者に通知し、80%を超える53件の事業者からの申請受付及び補助金の交付を行った。	効果的であった	対象事業者の86.8%に当たる53件に対し補助金を交付することで、飼料価格高騰による負担の軽減を図ることができた。	農政課
9	大田原市地域応援商品券（第3弾）	コロナ禍において物価高が続く中で、低迷した地域経済の回復のため、市内消費喚起による事業者の支援及び地域経済の活性化を図る	消耗品費 2,640円 印刷製本費 5,033,454円 通信運搬費 11,082,681円 手数料 6,450円 一般委託料 2,190,689円 備品購入費 106,584円 金券交付金 199,763,000円	218,185,498	209,916,000	R5.5.31	R6.2.29	取扱登録店舗数 300店 商品券換金率 98%	取扱登録店舗数 308店 商品券換金率 97.6%	非常に効果的であった	概ね成果目標を達成することができ、経済循環及び家計支援を図ることができた。	商工観光課
10	飼料価格高騰対策臨時支援事業（肉用牛）	コロナ禍において物価高が続く中で、飼料価格高騰の影響を受ける市内の牛飼養農家に対して、補助金を交付することで、負担軽減を図る	交付件数 134件 補助金額 8,232,000円	8,250,547	7,924,000	R5.7.31	R6.2.15	対象事業者の100%に交付	対象となる156件の事業者に通知し、80%を超える134件の事業者からの申請受付及び補助金の交付を行った。	効果的であった	対象事業者の85.8%に当たる134件に対し補助金を交付することで、飼料価格高騰による負担の軽減を図ることができた。	農政課
11	学校給食食材費支援事業	コロナ禍において物価高が続く中で、学校給食食材費の物価高騰分を補助することにより、学校給食費の値上げをすることなく、子育て世帯の負担を軽減を図る	交付金は充当しませんでした									教育総務課
合計				426,507,501	414,428,870							